

11/13 第7回海業推進会議を開催しました!

11月13日(水)、役場本庁3階大会議室で、第7回海業推進会議が開催され、20人の委員が出席しました。

会議冒頭に、中村維^{まさのり}伯町長が「この会議に出席できたことを大変うれしく思います。今回の選挙で愛南町全地域を走り回って、個々の業種の取り組みだけでは厳しいと感じており、さまざまな取り組みをうまく組み合わせながら事業を展開していく必要があると考えています。この海業の取り組みが1つの起点になると思っていますので、全力でバックアップしていきたい」と期待が述べられました。

会の初めには、海業推進会議のこれまでの振り返りや10月の岩手県視察(広報あいなん12月号P11)の参加者からの報告が行われ、次に、海業のグランドデザインの、進捗報告や課題、反省点の発表が行われました。その後、高橋翔^{しょう}委員から、これまでの議論をもとにまとめられた海業の目的を図化した資料が説明されました。愛南町で長く幸せに生活するためには、自治体の維持が必要不可欠であること、そのためには人口減少の抑制を図り、コミュニティ活動を活性化させ、新規事業の創出等により地域の競争力を高め、雇用を創出する循環が必要と説明されました。

次回の会議は、2月頃に実施予定です。



11/22 ぎょしょく伝道師による関東ぎょしょく出前授業の視察を実施しました!

11月22日(金)、東京都板橋区立北前野小学校へ令和5年度に認定した関東ぎょしょく伝道師の塩見宣博^{よしひろ}氏(宥給食普及会)による出前授業に中村維^{まさのり}伯町長、浜辺隆博^{たかひろ}海業推進室長、水産庁の担当官2人と計4人で訪問しました。5年生42人を対象にした授業では、本物の釣りざおやマダイを紹介し、児童たちは漁師の大変さに思いをはせたり、恐る恐る魚の感触を確かめるなど、全身で愛南町の水産業を体感していました。

また、校長先生の計らいにより、校内を案内していただくとともに、愛南のマダイや夢オレンジを使った給食を試食するなど、大変充実した視察となりました。

